

スロベニアの若き女子柔道家が来校！



ロシア、スロベニアといえば、柔道の盛んな国として知られています。とくにスロベニアは最近めきめき強くなり、世界柔道の強豪として、その名を高めています。そのスロベニアから5月4日（水）、5日（木）にコーチ1名と女子柔道家5名が来校し、本学の道場で合同稽古を行いました。年齢は15～17歳までの高校生が中心ですが、手足が長く組みにくく、投げられる場面もあり、色々な意味で良い体験ができました。最後にスロベニアのコーチから「素晴らしい稽古に参加できたことに感謝している」とお礼の言葉を頂きました。柔道を通して、お互いに楽しい交流の2日間を過ごすことができました。

今回の来校は、柔道の修行をするために、ロシア・スロベニアから男女のメンバーが宮崎県の綾町（綾中学校）に来日したのがきっかけです。これは綾中学校の指導者丸山先生が毎年、宗像市のグローバルアリーナで行われている「中学生柔道大会サニックス杯」でロシアの指導者と交流している縁で実現したものです。

その綾中学校の丸山先生と私が知り合いだったことから、スロベニアの女子たちは日本での最後の2日間を本学で過ごすことになりました。柔道はいい意味でもう世界の柔道になっています。（柔道部監督 泉麻生）



この件のお問い合わせは広報課

掲示期間 H-28-026
5月10日～24日